



その4 「しゃしんをとるときのやくそく」

すぴんちゃん 今日も楽しかったなあ。明日も新しいこと、発見したいなあ。ふわあ。眠くなってきた。おやすみ・・・」

(夢の中で)

噂をする人 「ヒソヒソヒソヒソヒソヒソヒソヒソ」

すぴんちゃん 「ん？なんだか、みんなが僕のことを見ているような。」

すぴんちゃん 「ねえピョンピュータ。なんだかみんなが僕のことを、笑って見ているような気がするんだよ。どうしてかなあ。」

ピョンピュータ 「ふっふっふ。それは・・・このせいじゃないかな？」

すぴんちゃん 「うわっ！僕の写真だ！これは僕がこっそりおやつ食べているところじゃないか！これは僕のテスト！これはお昼寝しているところだ！これは・・・これは・・・ピョンピュータ！こんな写真、勝手に撮って！やめてよ！・・・あ！もしかして、この写真をみんなに見せたの？だからみんな僕のこと笑ってたの？」

ピョンピュータ 「ふっふっふ」

すぴんちゃん 「ひどいよ！ピョンピュータ…うわーん。」

(すぴんちゃんが目覚める)

ピョンピュータ 「どうしたの？すぴんちゃん。」

すぴんちゃん 「ゆ、夢かあ。よかった…あのね。すごく嫌な夢を見たんだよ。僕の写真が勝手に撮られてて、しかも、その写真を、勝手に他の人に見られていたんだ。」

ピョンピュータ 「それは嫌だったね。」

すぴんちゃん 「うん。とつても嫌だったよ。あんなひどいこと、僕は絶対しないよ！」

ピョンピュータ 「本当に？」

(「その3」の回想シーン)

すぴんちゃん 「あ…そっかあ。それでピョンピュータは、僕のことを注意してくれたんだね。僕は、てつきり先生の話の聞かなかったからだと思ってた。写真の機能は便利だけど、使い方によっては相手を傷つけてしまうこともあるからなんだね。」

ピョンピュータ 「その通り。悲しい気持ちになるのはすぴんちゃんだけじゃないね。知らないうちに勝手に写真を撮られたり、勝手に他の人に見せられたりしたら、みんな悲しい気持ちや嫌な気持ちになるんだ。」

すぴんちゃん 「写真を撮っている時は、全然気づかなかったよ。」

ピョンピュータ 「そうだねえ。なかなか気付きにくいと思うよ。大人でも間違ったカメラの使い方をする人もいるからねえ。」

すぴんちゃん 「あ！ニュースで見たことある！」

ピョンピュータ 「だからこそ、今のうちから、写真を撮る時の約束を、勉強するこ

とが大切だね。」

すぴんちゃん 「約束って？」

ピョンピューター 「写真を撮る時には、先生やその人に『写真を撮ってもいいですか』とお願いをして、『いいですよ』と言われたものを撮ることが大切なんだよ。もう一つ、撮った写真を勝手に他の人に見せるのも、よくないことなんだよ。これは、大切な約束なんだ。」

すぴんちゃん 「そうなんだね。」

ピョンピューター 「じゃあ写真を撮る、お願いをする練習をしてみよう！僕が『せーの』って言ったら一緒に『写真を撮ってもいいですか？』って試してみるピョン！せーの！」

すぴんちゃん 「上手上手！」

ピョンピューター 「じゃあ、そのあと、『撮ってもいいですよ？』って言われたら？みんなはなんて言う？なんて言うか決めたかな？じゃあ、試してみるピョン！せーの！」

すぴんちゃん 「みんなは、なんて言ったかな？僕だったら、『ありがとうございます』って言うね！」

ピョンピューター 「じゃあ、『写真を撮ったらダメですよ！』って言われたら？みんなは、なんて言う？なんて言うか決めたかな？じゃあ、試してみるピョン！せーの！」

すぴんちゃん 「みんなは、なんて言ったかな？撮らせてもらえないのは残念だけど、僕だったら『わかりました！』って言うよ！」

ピョンピューター 「じゃあ、『撮った写真を何に使うの?』と聞かれたらみんなはどうする?これは先生と一緒に考えてみよう。動画を一度止めてみてね。」

すぴんちゃん 「みんなはどうする?」

ピョンピューター 「『撮った写真を何に使うの?』と聞かれたら、『学校の授業で発表するときに使います』や、『クラスの人に見てもらおうと思っているんですけどいいですか?』とか、どんな時に、その写真を使うのか、誰に見せようと思っているのかを、相手に詳しく伝えないといけないね。」

すぴんちゃん 「伝えた後はどうするの?」

ピョンピューター 「その後は、『授業で見せるだけならいいですよ。でも他の場面では使わないでね』とか、いろいろ言ってくれると思うから、言われたことは必ず守って写真を使おうね。『写真を何に使うの?』と相手に聞かれなくても、『こんな時に写真を使おうと思っているんですけどいいですか?』と先に聞く方がもっといいね。」

すぴんちゃん 「なるほど。写真を撮る時も、まずは何のために使うか、伝えることが大切だね。」

ピョンピューター 「その通り。」

すぴんちゃん 「今日も新しい発見があったなあ。パソコンともっとお友達になれたよ。あ!そうだ!ピョンピューター。えっと・・・もっとお友達になれた記念に、いっしょに写真とってもいい?その写真は、他の人に勝手に見せたりしないよ。」

ピョンピューター 「えっ!いいよ!」

すぴんちゃん 「やったあ！」

すぴんちゃん 「じゃあ、今日のまとめをするよ。写真を撮る時の約束。1つ目は、『写真を撮るときには、先生やその人に「写真をとってもいいですか?」とお願いする』。2つ目は、『撮った写真を勝手に他の人に見せない』。」

ピョンピュータ 「今日もパソコンとお友達になれたね。」

すぴんちゃん 「うん!!この調子で、もっとパソコンとお友達になるぞ!!」

ピョンピュータ 「じゃあ、今日はこれでおしまいだピョン!バイバーイ！」